九月月浪能特別会

九月十二日（日）
午後一時始

13:00 清経

ツレ 渡邊茂人
シテ 大坪喜美雄
音取

ワキ 工藤和哉
後見 小林与志郎 今井泰行

大鼓 亀井忠雄
小鼓 住駒幸英
地謡 和久荘太郎 小林晋也 山内崇生

笛 一噌庸二
朝倉俊樹 前田晃 武田尚廣 佐野孝登

〈休憩十五分〉

14:10 文相撲

三宅右近

三宅右矩
前田晃一

〈休憩十五分〉

15:05 野宮

シテ 亀井保雄

ワキ 宝生欣哉
間 三宅近成
後見 高橋章 佐野由於 佐野玄宜

大鼓 國川純
小鼓 観世新九郎
地謡 澤田宏司 水上優 大友順

笛 藤田次郎
東川光夫 三川淳雄 田崎隆三 辰巳満次郎

17:20 石橋

ツレ 金井賢郎
シテ 金森隆晋

ワキ 高井松男
後見 宝生和英 金井雄資 亀井雄二 東川尚史

大鼓 原岡一之
小鼓 森貴史
地謡 高橋憲正 小倉伸二郎 小倉健太郎

太鼓 桜井均
笛 藤田貴寛
高橋秀亘 金森祥 藤井雅之 野月聡

〈休憩十五分〉

終演予定 十八時二十分頃

演目の解説

能「清経」（きよつね）

平家の公達、清経は、都を上り、筑紫の海に入水した。清経の妻は、夫の形見の黒髪を手に、三郎持ちの船に乗り、清経の訃報を聞き、